

総合大学は人材が強み。 他分野の精鋭と組んで 千葉大「七人の侍」で行こう！

「教育の改革」が叫ばれる昨今。千葉大学はどうなのだろう。今回はユニークな教授陣の中でもひととき多彩な活動を行う教育学部の明石要一教授に、千葉国体、子ども学、ユニークな研究室について聞いてみました。



千葉大学教育学部教授

明石 要一
あかし しょういち

ゆめ半島千葉国体・ゆめ半島千葉大会広報・県民運動専門委員会委員長

何なのか、「千葉らしさ」をどう訴えるのが最大の焦点でした。そして導き出したスローガンが「ゆめ半島」です。千葉の持つ、海洋文化、山の恵、その二つの幸から来る、明るさが千葉の最大の魅力だと思つたのです。そして2010年代に突入するという節目の時に、その明るさを未来を切り拓いて行こう、というメッセージを込めました。

先生が取り組んでいる「子ども文化」の研究について教えてください。

これまで私は「子ども文化」の実態を明らかにし、子ども独自の文化形成を支援する「子ども研究」に主に取り組んできました。

例えば子どもにとって「遊び」はとても大切であるということ。中学生で非行に走る子どもの傾向として、小学校三、四年生の時に徒党を組んだ遊びを経験していない子どもが多いんです。いわゆる「基地」をつくって戦争ごっこをしたり。私は「チョイ悪文化」と呼んでいますけどね(笑)。でも、子どもたちはそういう遊びを通して、集団におけるルールを学んだり、他人との距離感をつかんでいく、とても重要な期間なんです。これは教育学的には「ギャングエイジ」と呼び、一、二年生では幼いし、小学校五、六年生では少し遅いと言われています。このギャングエイジで集団生活を学んでいないと、友達をつまつくれず、自己抑制も苦手な人間になりやすい。興奮してしまふ場面で歯止めがきかないんです。

また、今は都会の子よりも、田舎の子の方が遊ばないという問題も起きています。田舎の子は近所に遊び相手となる子どもがいらないんですよ。都会の子の方がまだ身近に子どもが住んでいるので遊びやすい。30年前とはまったく逆の現象が起きているんです。

こんな研究結果をもとに、子どもたちに「遊び」を様々な形で奨励するのも私の重要な活動です。現在、「日本子

先生は、この秋開催されるゆめ半島千葉国体・千葉大会に、深く関わられているとお聞きしていますが、式典および広報委員長を仰せつかっております。式典では開会式、閉会式の責任者として天皇陛下のご挨拶をはじめとした式次第のスケジュールを決めなければなりません。秒刻みのスケジュール表をにらみながら、胃が痛くなる思いです(笑)。また、開会式は千葉マリンスターダムで行うのですが、野球場で開会式を行うのは史上初です。スタジアムの独特な雰囲気の中、印象に残る開会式を目指して奮闘中です。

広報委員長として「千葉」をPRすることに苦心されたと聞いていますが、具体的にどのようなことを企画されているのですか？

開会式においても皆があつと驚くサプライズを検討中です。千葉と言え

ば、世界で最も有名なキャラクターがいるのですが……(笑)、さてどうなるでしょう。

その他も豪華ですよ。イメージソングは「ドリカム(DREAMS COME TRUE)」です。メンバーの中村正人さんが千葉県にゆかりがあるということ、二つ返事で協力してくれました。また、マスコットキャラクターの「チーバくん」は坂崎千春さんの作。市川市出身でSuicaのペンギンキャラクターを手がけた実力派です。「チーバくん」は、体全体が房総半島の形、舌の部分が浦安市にあたります。なぜ真っ赤なのかというと、未知のものに立ち向かう時ほど、勇気と情熱が湧き、体が赤く輝くという設定なのです。素晴らしいキャストینگももちろんですが、やはり「千葉らしさ」とは

ゆめ半島千葉国体 2010+ ゆめ半島千葉大会 2010+

先生が取り組んでいる「子ども文化」の研究について教えてください。

これまで私は「子ども文化」の実態を明らかにし、子ども独自の文化形成を支援する「子ども研究」に主に取り組んできました。

例えば子どもにとって「遊び」はとても大切であるということ。中学生で非行に走る子どもの傾向として、小学校三、四年生の時に徒党を組んだ遊びを経験していない子どもが多いんです。いわゆる「基地」をつくって戦争ごっこをしたり。私は「チョイ悪文化」と呼んでいますけどね(笑)。でも、子どもたちはそういう遊びを通して、集団におけるルールを学んだり、他人との距離感をつかんでいく、とても重要な期間なんです。これは教育学的には「ギャングエイジ」と呼び、一、二年生では幼いし、小学校五、六年生では少し遅いと言われています。このギャングエイジで集団生活を学んでいないと、友達をつまつくれず、自己抑制も苦手な人間になりやすい。興奮してしまふ場面で歯止めがきかないんです。

また、今は都会の子よりも、田舎の子の方が遊ばないという問題も起きています。田舎の子は近所に遊び相手となる子どもがいらないんですよ。都会の子の方がまだ身近に子どもが住んでいるので遊びやすい。30年前とはまったく逆の現象が起きているんです。

こんな研究結果をもとに、子どもたちに「遊び」を様々な形で奨励するのも私の重要な活動です。現在、「日本子



研究室の前にて

どもチャレンジランキング連盟」の会長として、日本全国の遊びを集めて、子どもたちに遊び方を教えたり、指導員の養成を積極的に行っています。

先生の研究室では卒論をユニークな発表形式で行っているそうですが、今の学生に決定的に欠けているものは、やはりコミュニケーション力です。人と接して自分のことを理解してもらおう力、アピールする力が不足しています。しかし、それこそが教育者には必要な力なんです。教育者は集団を束ねていかなければならないんですから。

そこで、私の研究室では、学内にあつて、一人ずつ自分の卒論を発表させています。この発表会は一般市民にも公開していただく盛況です。そんな大勢の一般人の前で発表するのは、ものすごく緊張しますよ。

初めて会う人に対して、自分の仮説をいかにわかりやすく伝えるか。若者のテーマであれば、それを年配の人に噛み砕いて話さなければなりません。しかも制限時間がありますから、周回準備が必要になります。

また、初対面の人以上に恥ずかしい人もゲストと呼びます。それは両親。発表会には両親も招待させ、大学での成長を親にもアピールさせるんです。さらに親からも発表後にコメントをもらうようにしていますから、両人ともに良い緊張感ですよ。

もちろんプレゼンテーションですが、視覚や聴覚に訴えることも必要です。学生たちは各自自分たちのテーマソングを流しながら入場します。そしてスクリーンには生まれた時からのプロフィールをスライド写真で映し出し、聴衆を引き付けるように工夫します。なかなか楽しいですよ。

発表を左右するのは一にも二にもテーマの興味深さですから、学生たちは卒論のテーマを決めるのに一年半を



千葉国体のマスコットキャラクター「チーバくん」と一緒に

費やします。そしてその間にも明石研究室は遊ばせません(笑)。毎月、ゼミ生の誕生会を行うんですが、誕生日を迎えた学生はスピーチをしなければならぬという掟がある。場を盛り上げなければならぬんです。明石ゼミに入るメリットとして、瞬間芸や一発芸が鍛えられるというのがありますね(笑)。

最後に千葉大学の新生、卒業生にコメントをお願いします。

新生に向けて。学生時代には三つのことをしてほしいんです。一つは「命をかけて恋愛すること」。本当に好きになれば、相手を思いやる気持ちも育まれます。二つ目は「サークルを最低一年間続ける」こと。集団における自分の役割を学ぶことができます。そしてもう一つは「自分の気に入った卒論を書く」こと。学部の卒論では完成度は求めない。それよりも自分にしか書けないものを書いてほしい。そうすることで学ぶことの扉を開かれると思います。

千葉大学の素晴らしさは総合大学であること。工学部に医学部、園芸学部……多種多様な得意分野を持つ人が集まっているんです。様々な分野の人と接してどんな欲に吸収してください。また千葉大学の学生は首都圏以外の出身者が約半数。北は北海道から南は沖縄、そして海外とね。それぞれの地域の考え方に触れるだけで将来の糧になりますよ。

卒業して社会に巣立つ四年生に言いたいのは、**キミたちは一人じゃない**ということ。千葉大学のOBや在校生みんな仲間なんです。何度も言いますが千葉大学は総合大学なんです。それぞれの分野の仲間と補完し合いながら進めばいい。**千葉大「七人の侍」**で行こうじゃないですか！

新入生
歓迎!!

千葉大学の
本拠地

西千葉キャンパス名所探訪

1 サイエンスプロムナード



千葉大発の面白科学館

五感で楽しむ展示の数々
学生必見のスポット!

吹き抜けの気持ちのよいスペースに15の展示が並んでいます。



研究展示の前で解説してくれる渚教授

「千葉大生はもろもろなんです、近隣の中学高校などの団体見学や、家族連れなどの来館も多いですよ」と語るのは、学生学芸員の伊東英紀さん。予約をすれば学芸員が施設を解説しながら案内してくれるので、研究成果をより深く楽しむことができます。オープンキャンパスや学園祭にはたくさんの方が高校生で賑わうこともあるというこれらの展示は、これからの若い世代

理学部2号館、入り口の吹き抜けのスペースにあるのがサイエンスプロムナードです。こちらは国立大学では初めて、学内での研究成果を研究者が発信している施設で、理学部、工学部などを中心に、千葉大学の叡智を集めた展示がなされています。展示のコンセプトは、「見て、触って、体感して最先端の科学を楽しむ施設」。統計学を利用した「計算機とじゃんけん」や、超微粒子の「流れる粉」などの体験展示から、日本有数の大きさ誇るフーコーの振り子



学生学芸員も大活躍!

(※現在修復中)や精密な美しいホログラムなど、次々に現れる15の施設は、専門知識がなくとも「あればなおさら!」、科学の不思議に触れることで新しい驚きと発見をもたらしてくれます。

「展示が始まって8年、新しい展示も増やして、常に新しい驚きを与えられると良いですね」と渚勝教授。施設の一角には、学生が作成した数学パズルの展示などのミニ展示スペースもあるほか、定期的な企画展なども検討しているのだそう。吹き抜けの2階には、ガラス張りの研究室もあり、ふだんはなかなか目にできない理学部の研究風景を見ることが出来ます。ぜひ、プロムナードに足を運んで、千葉大の研究レベルの高さを実感してみませんか。

に科学の面白さを伝え、「理系離れ」の防止に大きく貢献しているといえそうです。

ご利用案内

月～金曜日 10:00～18:00
土曜日 12:00～16:00
休館日 日曜祝祭日・年末年始
お盆期間

学芸員のご案内

月～金曜日 16:30～17:30
土曜日 12:00～16:00

西千葉キャンパス おもしろデータ

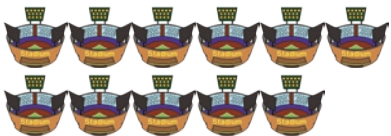
みなさん
知っていま
したか?



Yさん

● 外周は?
A. 4,009歩
※所要時間は約40分でした。

● 敷地面積は?
A. 396,344m²
※千葉マリンスタジアム11個分



● 昼間の人口は?
A. 13,000人
(教職員・学生を合わせて)

● 西千葉キャンパスに植えてある、木の本数は何本?

A. 総数 1612本
さくら 155本
けやき 94本
いちよう 54本

※地上120cmの高さの直径が10cm以上の樹木

● 一番高い建物は?
A. 自然科学系総合研究棟2
高さ 51.2m

● やよいの鐘の大きさは?
A. 高さ1.2メートル
直径1.2メートル
重さはナント、
1,150kg!!



※やよいの鐘は附属図書館塔屋(地上27メートル)に設置されています。

2 学内理容室

なんとキャンパス内に理容室が!?新厚生食堂裏の学内理容室は、知る人ぞ知る穴場スポット。この道40年以上の荒井久夫さんが作る、欧州エリートのようなさわやかスタイルは、「面接にも高評価」と就職前に駆け込む人も多いのだそう。 「お客様は先生と学生さんが5・5くらい割合でしようか。退職された方や卒業生など、千葉



店主の荒井さん、技術は天下一品!

プロの技がキラリ

営業時間

9:00～15:00
※電話番号
043-251-1111
内線 4178

メニュー

総合調髪 2,000円
調髪 1,800円

場所

新厚生食堂の裏



ちょっとレトロな内装にも癒されます。

3 生協カフェテリア食堂

西千葉キャンパス随一のグルメスポットとして人気の生協のカフェテリア食堂。昼休みには空き席待ちも出るほど賑わうこちらは、181.2円の計り売りのビュッフェが人気です。「利用者の7割はレギュラーの注文です。温菜が12種類、冷菜が16種類前後を用意していますので、栄養バランスも整えられますよ」と店長の



チキンおろしダレ(左)、パク丼(奥)、ビュッフェプレート(手前)



広々とした店内にはテラス席も

八津尾富久さん。定番の定食や小鉢にもカロリーや栄養素が明記されており、不規則になりがちな一人暮らしの学生の強い味方です。また、支払金額から自動的に募金ができる「Table For Two」や、全国の大学生協のネットワークを活かして実施する年8回の地方フェアなど、さまざまなフェアも実施。ランチ以外でも立ち寄りやすいスポットです。

温菜&冷菜の種類豊富なビュッフェが自慢



「心を込めて手作りしています」と八津尾店長



営業時間

11:00～18:30
長期休業期間は
11:30～14:00
【ビュッフェ】
100g=120円
ご提供

西千葉キャンパス全景



8 文武両道「体育施設」

西千葉キャンパスには、体育館、武道場、陸上競技場、野球場、サッカー・ラグビー場、テニスコート、バレーボールコート、プール(50m)などの体育施設があり、授業やサークル活動、大学行事などで使用されています。プールでは、夏期には小・中学生を対象とした水泳教室が行われ、行事等がない日には、学生と教職員向けに開放されています。



理学部からみた陸上競技場など



水泳教室の様子

9 お医者さんのいる保健室「総合安全衛生管理機構」

医師、カウンセラー、看護師、検査技師、事務スタッフが皆様の環境・健康の安全をサポートします。

身長、体重、血圧、体脂肪、視力などの自動計測器もありますので、自己管理にもお役立てください。



～健康相談・診療～
受付時間(月～金曜日)
9:30～11:00
13:00～15:50

片側がソメイヨシノ、もう片側がけやきになっていきますので、桜の季節にはそのコントラストが美しく、新入生にとってはここが千葉大学の第一印象になることでしょう。

7 ここを通らないと… 門、門、門シリーズ

朝、門を入ると気が自然に引き締まると言います。西千葉キャンパスには堂々とした風情の正門、最も通る人が多い西千葉駅前の南門、そして住宅街に隣接する北門と3つの門があります。



【正門】
京成みどり台駅から徒歩7分



【北門】
モノレール天台駅から徒歩10分



【南門】
JR西千葉駅から徒歩2分

4 ～並木道～

西千葉キャンパスの癒しスポット



5 附属図書館

図書館は大学生活のパートナー!
大学図書館は勉強する場であるとともに、大学で学習・研究を進める上で重要な「調べる」ための場所です。本館は全分野、亥鼻分館は医学・薬学・看護学関連、松戸分館は園芸学・農学関連の資料を中心に収集しています。

図書館を100%活用しましょう!
＜ガイダンス＞ データベースの利用方法を学び、学習に必要な情報を上手に活用できるようになります。
＜授業資料ナビゲータ(PathFinder)＞ 教養コア科目などの授業にあわせた参考文献案内を用意しています。本館新館1階授業資料ナビコーナーを活用しましょう。
＜展示＞ 図書館の貴重な資料や先生方の研究成果を随時展示しています。
＜パソコンの利用＞ 教育用端末があります。
＜図書館Webサイト＞ 最新ニュース・ポッドキャスト・電子ジャーナル等の便利なページへのリンクが盛り沢山です。
<http://www.LL.chiba-u.ac.jp/>



やよいの鐘があります。

利用時間
平日(通常)
9:00～21:45
土日祝(通常)
10:30～18:00
※試験期間中は開館時間を延長します。

6 西千葉キャンパスのシンボル **けやき会館**



就職セミナー、学会、シンポジウム、公開講座など、各種イベントが行われます。座席数320を擁する大ホールと、会議室、和室、レセプションホール、レストランがあります。

千葉大学と千葉市が 包括連携協定を締結



協定書を取り交わす熊谷千葉市長（左）と齋藤学長（右）

千葉大学は千葉市との間で、これまで様々な分野において、学生、教員等個々の単位で、連携事業を実施してきましたが、このたび、恒常的な枠組みを作り、連携窓口を設け、包括協定を個別の連携の根拠とすることによって、より一層の情報共有促進や意思決定の迅速化を図り、密接な連携の継続発展に繋げることを目的とする包括連携協定を締結しました。

なお、本学における県内自治体との協定締結は、千葉県に続き二例目となります。

去る二月四日（木）、千葉市役所で行われた締結式には、千葉市から熊谷千葉市長、千葉市企画調整局長、本学からは、齋藤学長、福島理事（事務局長）及び北原地域連携推進企画室長が出席しました。締結にいたる趣旨、経緯説明の後、出席者が見守るなか、齋藤学長と熊谷千葉市長が協定書に署名し、幅広い分野で相互に協力し、地域の発展に寄与することを誓い合い、固い握手を交わしました。

その後行われた記者会見では、熊谷千葉市長より「これまでも相思相愛であった千葉市と千葉大学だが、この包括協定により、個々でなく市と大学として、新たな連携が更に花開くことをとても嬉しく思う」と発言がありました。



署名をする熊谷市長（左）と齋藤学長（右）

続いて、齋藤学長より「千葉市唯一の総合大学として、今後更に両者のパイプを太く、しっかりとしたものにし、これまで以上に積極的に千葉市や市民と関わって行きたい」と抱負を述べました。

今後は、教育及び学術の最高機関として、本学の持つ知的・人的資源を活用し、本学の基本方針の一つである「総合大学としての多様性と学際性を生かした地域社会との連携や社会貢献の積極的な推進」を受け、本学と千葉市の協力の下に地域振興や地域再生等、広範な分野での更なる連携に積極的に取り組むこととしています。

【連携事項】

- ・ 地域貢献に関すること
- ・ 知的資源、人的資源及び物的資源の活用に関すること
- ・ 人材育成に関すること

創立60周年記念OB・OG 千葉大学を語る

五味 洋行 氏
(株ハイマックス顧問)

プロフィール

1971年	千葉大学教育学部数学科卒業
1971年	(株野村電子計算センター入社 (現在の株野村総合研究所)
2001年	(株野村総合研究所 常務取締役)
2005年	(株ハイマックス 代表取締役社長)
2009年	(株ハイマックス 顧問 (現在に至る))

昭和42年、山深い信州諏訪から入学と同時に千葉に来ました。当時から登山が好きで、掲載の写真は当時と今の姿です。さて、私は教育学部数学科に席を置いていました。一学年20人と非常に少ない所帯であり、皆先生になるために勉強していたので纏まりがありました。一番記憶に残っている事は、房総和田浦における毎年の冬合宿です。冬でも大変暖かな房総半島の突端での合宿、教育・数学・人生等について議論を重ねました。又、当時家永教科書裁判が行われており、身近な問題として学外の人も含めて議論した事を今でも思い出します。サークルは放



昭和43年、五味氏（中央）南アルプス登山口にて



平成21年、五味氏（左）北アルプスにて

送研究会に所属し、汚い部屋に入り浸っていました。大学祭の時サテライトスタジオで毎日放送しました。そのための準備が大変で、学内の合宿所に貸し布団を一ヶ月敷きつめて宿泊し、昼夜なく準備しました。この経験が部員皆の団結力を高め、その付合いは今でも続いています。

皆先生になる中私は、一般企業である野村総合研究所の前身の会社に就職しました。その時の社員数は150人前後であり、それから32年間同社に在籍、会社の発展に貢献したと思っています。今は当り前な商品にバーコードがついてバーコードリーダーで読取る精算方式、実は日本で始めて実施したのはセブン・イレブンであり、この時のシステム作りに私が携わりました。忘れもしない昭和54年8月20日に本番稼働、振返ってみれば日本の流通革命のスタートでした。

卒業して間もなく40年になります。我々は今年20回目の同期会「弥生四六会」の開催を予定しています。今回は私の故郷信州の山の中でこのすばらしい仲間と語り明かそうと思っています。

CHIBADAI People

「ふれあいの環」学生総合支援センターの
コーディネーター



左からコーディネーターの白壁さん、高橋さん

はじめまして、生まれたての「ふれあいの環」学生総合支援センターです。

センターでは、学生による学生支援活動及びそれらの活動からの情報発信・イベントなどの相互交流を通じて、皆さんの修学生生活を総合的にサポートします。また、学生の皆さんが様々な人々と関われるきっかけづくりも行っています。もちろん、空き時間のくつろぎの場としての利用もOKです。

大会館2階、談話室隣のスペースで平日9時から17時まで開室し、わたしたちコーディネーター二人がご案内します。

センターはまだ生まれたばかりです。多くの皆さんとともに、つどい・ふれあい・つくりあげる場になりたいと思います。よろしくをお願いします！

CHIBADAI Press アンケート

読者の皆様のご意見を今後の企画・編集に活かし、充実した内容でお届けするためアンケートにご協力をお願いします。

<https://chibadaipress.kappe.jp/> (PC、携帯共通)

